



つながるカレッジねりま みどり分野

コミュニティ・ガーデナーコース 講座だより

第7回「ガーデンのデザイン」



日 時：令和4年10月20日（木） 9：30～12：30

会 場：四季の香ローズガーデン講習棟

今回の講座の流れ

課題「植物価格調査」の結果を各班ごとに、発表しました。その後、テーマカラーと植物選びの視点について学んだ後、5つのグループに分かれて、デザインワークで冬春花壇のデザインを考えました。最後に、区民協働花壇で活動している団体の活動風景の動画を視聴しました。

各プログラムの様子



▲テーマカラーと植物選び



▲デザインワークの様子

テーマカラーと植物選び

「色」はガーデンの第一印象を決める大きな要素です。講座では、色の組み合わせの方法として、調和しやすい同系色を組み合わせる方法や、互いを引き立て合う反対の色を組み合わせる方法を学びました。

植物は、生長した後の形や色を意識して、選定することが大切です。

デザインワーク

季節のテーマである「ワクワクのつめあわせ」と、テーマカラーの、「色とりどり（色のつめあわせ）」を意識して、ガーデンのデザインをグループで作りました。作業では、テーマカラーに沿った植物をリストアップした後、その植物の形に合ったパーツを花壇に配置しました。

今回作成した5つのデザイン案をベースに、12月に植え付けを行います。

【各班のデザイン案】

1 班



2 班



3 班



4 班



5 班



コミュニティガーデンについて

コミュニティガーデンは「地域の庭」。まちかどの花壇や公園、マンションの中庭など、場所も大きさも形もいろいろです。仲間と一緒に愛着をもって手入れし、作る人や見て楽しむ人の笑顔があれば、コミュニティガーデンです。

今回の キーワード



「メインは、丈夫で
ずっと咲き続ける
「面」になる植物です」

(NPO Green Works 三浦)

いつもきれいな花壇にするためのメインの植物とは、こんもりとまとまる「面」になる植物です。冬から春にかけての花壇なら、パンジー、ビオラ、ノースポール、夏から秋にかけてなら、ペンタスやニチニチソウなどの耐寒性や耐暑性、乾燥に強く、丈夫で、ずっと咲き続ける普通の植物です。デザインというと、変わったもの、特徴的な目立つものを選ぶことと思いがちです。でも、丈夫で、ずっと咲き続ける植物の中から選べる色や組み合わせはいく通りもあり、色の組み合わせが変わるだけで、印象はガラッと変わります。丈夫で、ずっと咲き続ける植物でデザインされた花壇は、いつもきれいなまちの風景を作ってくれます。

今月の花壇団体紹介



団体名：石庭みどり会



活動場所：石庭の森緑地

(東大泉 7-50-48)

活動日時：毎週木曜日 8:30～

(11～3月は9:00～)

「町内の皆さんとボランティアしませんか？朝の1時間気持ちの良い汗をかきましょう！」